

泌尿器科の癌に対して薬物療法を受けた方およびそのご家族の方へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する方で、ご自身の診療情報等を研究目的に利用して欲しくない場合には、恐れ入りますが下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

2025年8月26日

① 対象者	2014年1月1日～2029年6月30日の間に、研究参加機関において泌尿器癌に対し薬物療法を施行された患者（未成年の患者は除く）			
② 研究課題名	泌尿器癌に対する薬物療法に関する多施設共同研究			
③ 実施予定期間	研究承認日から2029年6月30日			
④ 実施機関	藤枝市立総合病院 泌尿器科			
⑤ 研究代表者	氏名	田口 慧	所属	東京大学医学部附属病院 泌尿器科・男性科
⑥ 当院の研究代表者	氏名	伊藤 寿樹	所属	藤枝市立総合病院 泌尿器科
⑦ 使用する検体・データ	診療録（カルテ）から得られる病歴、治療歴、治療効果、副作用、再発、死亡の転帰 等			
⑧ 目的	近年、泌尿器科の癌は前立腺癌・尿路上皮癌・腎癌のいずれも薬物を使った治療が著しく進歩しています。前立腺癌はアンドロゲン受容体シグナル阻害薬やPARP阻害薬など、尿路上皮癌は免疫チェックポイント阻害薬やエンホルツマブ・ベドチン、dose-dense MVAC療法など、腎癌は免疫チェックポイント阻害薬および血管新生阻害薬と、様々な種類の薬物が使えるようになり、多くの患者さんがその恩恵を受けられるようになっています。 一方で、これらの薬物療法は短い期間で数多くの種類の治療方法が登場したため、実際の臨床の場での効果や副作用のデータはやや不足しています。そこで今回、データを集め、効果や副作用を明らかにする研究を企画しました。			
⑨ 方法	これまでの診療で診療録（カルテ）に記録されている血液検査や尿検査結果、画像検査、病理検査などのデータを取得して行う研究です。特に研究対象者の皆さんに新たにご負担いただくことはありません。			
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2025年8月26日		
	病院長承認日	2025年8月26日		
⑪ 公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑬ 知的財産権	本研究により生じる特許、その他知的財産に関する権利（特許権）は、研究者に属します。			
⑭ 利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮ 問い合わせ	連絡先	泌尿器科外来	連絡先	054-646-1111(代表)
	上記連絡先にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。 ※情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、恐れ入りますが2029年6月30日までにご連絡をお願いします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

院長